

# べっぷ 市議会だより

No.182  
2026.5.1

“市民一人ひとりが幸福を感じ、希望をもって住み続けることができる持続可能でWell-Beingな地域の実現”

「べっぷ市議会だより」が全ページカラーになりました！  
令和7年度別府市議会広報ワークショップ参加者の方と



TOPIC

「べっぷ市議会だより」が  
全ページカラーに！

議員定数が  
25人から24人に！

令和7年度  
対話集会を実施！



## CONTENTS

- P.2 主な議案の概要
- P.4 議決結果
- P.5 常任委員会審査 ほか
- P.6 予算決算特別委員会（令和8年度当初予算審査）
- P.7~15 一般質問（16人が市政を問う）
- P.15 別府市議会議員定数条例の改正について
- P.16 令和7年度 対話集会について  
べっぷ市議会だよりリニューアルについてほか



別府市議会HPはこちら

令和8年

# 第1回定例会で 39の議案を可決!

2月27日から3月25日までの27日間にわたり開催された今定例会では、予算関係15件、条例関係14件、その他7件の議案が上程されました。また、定例会最終日には市長より追加議案として、人事案件1件、さらに議会より、議員提出議案1件、議員派遣1件が上程されました。

市長提案理由では、国の補正予算に伴う物価高騰対策事業や地域未来交付金を活用した旧平尾邸整備事業などに関する補正予算や、新湯治・ウェルネスの推進、こどもまんなか社会の実現、

観光振興・経済対策、安全・安心なまちづくり、持続可能な地域づくり、物価高騰対策など誰一人取り残さず、みんなに光が当たるきめ細かな予算として編成された令和8年度当初予算等の説明があり、関連議案については、議案質疑及び予算決算特別委員会で活発な議論が行われました。採決においては、8件の議案について一部議員から反対する旨の意思表示がありましたが、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 主な議案の概要

### 別府市公会堂に 指定管理者制度を導入します

#### 別府市公民館条例及び別府市市民会館の設置 及び管理に関する条例の一部改正について

どんな  
改正?

別府市中央公民館及び別府市市民会館の管理について、指定管理者制度を導入することに伴い、条例を改正します。

議員から  
の質疑

**Q** これまで市直営で管理運営を行ってきた中で、今回の改正に至った背景にはどのような社会的状況の変化や、施設運営上の課題があったのか。また、市民の文化活動や生涯学習の拠点として重要な役割を果たしてきた当該施設について、今後どのような方向性を見据えて制度改正を行うのか。

**A** 別府市公会堂は昭和3年に竣工し、市の有形文化財で後世に引き継ぐ近代化遺産として、また、市民の文化活動や生涯学習の拠点、各種イベント等の開催の場として毎年5万人が利用している別府市を象徴する施設となっており、市の直営により管理運営を行ってきました。しかしながら、近年市民ニーズが多様化する中で、より効率的な施設運営や、さらなる市民サービス及び利便性の向上が求められるようになりました。このような状況を踏まえ、民間事業者が持つ専門的なノウハウや



別府市公会堂の様子（令和8年3月時点）

※「指定管理者制度」とは…公の施設に対する多様な住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の縮減を図ることを目的とするもの。

発想を活用することで、より地域に密着したきめ細やかなサービスの提供が可能となること、また、民間の効率的な運営手法によりコスト削減と施設の有効活用が実現できることから、指定管理者制度の導入が適切であると判断し、関係する今回のどちらの条例にも指定管理者による施設の管理を可能にする条項及び指定管理者が利用料金を収入として取り扱うための条項を加え、一部改正を行うものです。

**Q** 指定管理者制度を導入した場合に、市としての今後の管理体制はどのようになるのか。

**A** 別府市公会堂の地域に密着したサービスの一層の充実や、施設価値の向上に向けて協議検討を行い、指定管理者制度を導入できるよう取り組みたいと考えていますので、管理体制についても今後の検討の中で決定することになります。

## デジタル地域ポイントを導入します

デジタル地域通貨等に要する経費

令和7年度別府市一般会計補正予算（第7号）

200万円

令和8年度別府市一般会計当初予算

768万円

※1万円未満の額を切り捨てて表示しています。

どんな経費？

国の補正予算（第1号）による地域未来交付金を活用し、域内経済循環を促進させるためデジタル地域ポイントを導入します。

議員からの質疑

**Q** 制度の概要は。

**A** 本事業については、別府市が令和8年度に実施予定のスーパーアプリ事業の機能の一部として導入を予定

していますが、全国の自治体で一般的に導入されているいわゆるデジタル地域通貨ではなく、広義の意味で



キャッシュレス決済の仕組みを活用します

の地域通貨として地域ポイントを導入します。地域ポイントの目的は、健康診断等の自治体のサービスや清掃活動といった地域活動等の認知による市民参加型の持続可能な街づくりを促進し、地域経済の活性化や地域コミュニティの強化等を図るもので、ポイントというインセンティブを提供することで、ポイントの獲得を目的とした行動変容を促します。付与されたポイントの使用は、既存のキャッシュレス決済の仕組みを活用することを予定しています。また、市内の店舗でしか使用できませんので、地域内での消費が促進されます。

## 旧平尾邸を観光拠点として整備します

令和7年度別府市一般会計補正予算（第7号）

旧平尾邸管理運営に要する経費

5億292万円

※1万円未満の額を切り捨てて表示しています。

どんな経費？

国の補正予算（第1号）による地域未来交付金を活用し、新たな別府の観光拠点として活用するために整備します。

議員からの質疑

**Q** 現在までの工事及び設計の進捗状況について、どの段階まで進んでいるのか。また、今年度中に予定されている工程について、現時点での見通しは。

**A** 旧平尾邸は令和7年度から令和8年度にかけて施設内全ての再整備を行っております。令和7年度は、洋館及び和館の復元・改修のための改修設計を行うとともに、庭園、車庫、倉庫等の改修・解体設計および解体



旧平尾邸の様子（令和8年3月時点）

工事を行っています。現在の状況ですが、車庫や倉庫等の附属家の解体、庭の整地は終了し、3月中に増築部分の解体を行う予定です。また設計についても最終段階の調整を行っているところです。

**Q** 来年度以降本体工事に入るとのことだが、改修工事全体の工期はどのように見込んでいるのか。また完成時期は。

**A** 4月より洋館・和館本体の改修工事に着手します。工期としましては、令和8年度中に完成し、その後なるべく早い段階で開館できるように取り組みを進めます。

議案質疑の詳細はHPにて掲載しています



## 第1回定例会における議案等の審議結果など

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議第1号	令和7年度別府市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)	議第21号	別府市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第2号	令和7年度別府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		議第22号	別府市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	
議第3号	令和7年度別府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (賛成多数)	議第23号	別府市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議第4号	令和7年度別府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)	議第24号	別府市県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第5号	令和7年度別府市水道事業会計補正予算(第1号)		議第25号	別府市公設地方卸売市場条例の一部改正について	
議第6号	令和7年度別府市公共下水道事業会計補正予算(第1号)		議第26号	別府市中小企業振興基本条例等の一部改正について	
議第7号	令和8年度別府市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)	議第27号	別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議第8号	令和8年度別府市国民健康保険事業特別会計予算		議第28号	別府市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第9号	令和8年度別府市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	議第29号	別府市火災予防条例の一部改正について	
議第10号	令和8年度別府市地方卸売市場事業特別会計予算		議第30号	連携協約の変更に関する協議について	
議第11号	令和8年度別府市介護保険事業特別会計予算	原案可決 (賛成多数)	議第31号	他の普通地方公共団体の公の施設を本市の住民の利用に供させることに関する協議について	
議第12号	令和8年度別府市後期高齢者医療特別会計予算		議第32号	公の施設を他の普通地方公共団体の住民の利用に供することに関する協議について	
議第13号	令和8年度別府市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)	議第33号	議決事項の変更について	
議第14号	令和8年度別府市公共下水道事業会計予算		議第34号	市道路線の認定及び廃止について	
議第15号	令和8年度別府市競輪事業会計予算		議第35号	市長専決処分について	承認 (全員)
議第16号	別府市職員の給与に関する条例の一部改正について		議第36号	市長専決処分について	
議第17号	別府市手数料条例の一部改正について		議第37号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案可決 (全会一致)
議第18号	別府市公民館条例及び別府市市民会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	議員提出議案第1号	別府市議会議員定数条例及び別府市議会委員会条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)	
議第19号	別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		議員派遣の件	原案可決 (全会一致)	
議第20号	別府市社会福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について				

## 賛否の分かれた議案等賛否一覧表

議案番号	件名	議決結果	党派・議員名																					
			自民新公会									公明党				市民クラブ	創世会	弱い立場の人に政治の光を	新たな別府を創る会	日本共産党	ピーワンベつぷ	創る未来の会	日本維新の会	有志の会
			山本一成	松川章三	吉富英三郎	小野正明	安部一真	阿部真一	日名子敦	谷口和美	市原隆生	穴井宏二	小野佳子	重松康宏	加藤信義	森山治昭	三野哲男	野口武弘	黒木愛一郎	泉武大	森大輔	美馬裕二	森中悟	石田強
議第3号	令和7年度別府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	令和8年度別府市一般会計予算	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	令和8年度別府市国民健康保険事業特別会計予算	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	令和8年度別府市介護保険事業特別会計予算	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第12号	令和8年度別府市後期高齢者医療特別会計予算	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号	別府市国民健康保険税条例の一部改正について	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号	別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	別府市議会議員定数条例及び別府市議会委員会条例の一部改正について	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「-」、欠席者は「欠」、議長は「/」(採決に加わらない為)、法律により採決に加われない議案は「除」

# 常任委員会審査

本会議での提案者の説明及び質疑が終了した後、さらに詳しく検討するため、常任委員会等に議案審査を付託しています。

## 総務企画消防委員会

「議第1号」防災危機管理課関係部分では、地域未来交付金を活用し、災害時の備蓄品の購入について、令和8年度購入予定の備蓄品を一部前倒して購入するための経費2,924万3,000円を追加補正するとの説明に対し、委員から消耗品や消費期限が近くなった食料品の取り扱いについて質疑があり、当局から、地区の防災訓練の参加者に提供しており、廃棄がないように努めているとの答弁がありました。

## 観光建設水道委員会

国の補正予算（第1号）による地域未来交付金の活用に伴う歳入歳出予算の補正について、複数課より説明がありました。観光課関係では、旧平尾邸の管理運営に要する経費として、温泉管の引き込み工事費及び令和7・8年度の施設整備に関する協定に基づき、指定管理者であるB-biz LINKに支払う施設整備費を補正計上するとの説明がありました。旧平尾邸は令和7年度から令和8年度にかけて施設全体の再整備を進めており、令和7年度は改修設計、解体設計及び解体工事を実施し、令和8年度に洋館・和館・庭園等の施設整備を行う予定であるとの説明がありました。

## 厚生環境教育委員会

「議第1号」の予算議案について、市民課関係部分では、戸籍の附票の写しに旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するために関係するシステムの改修経費等を計上しているとの説明がありました。

委員からは、コンビニ交付サービスの利用者数について質疑があり、当局からは、コンビニ交付の利便性や交付手数料が通常よりも安いことから、年々利用者が増加しているとの答弁がありました。

その他の関係部分については、関係各課から、前年度事業の精算等による国庫返納金や、事業の計画変更に伴う繰越明許費等についてなど、様々な説明がありました。

## 令和8年 第2回市議会 定例会会期日程（予定）

6月

日	月	火	水	木	金	土
5/31	1	2	3	4	5	6
7	8 議案上程 提案理由 説明	9	10	11 議案質疑 委員会 付託	12 常任委員 会審査	13
14	15 一般質問	16 一般質問	17 一般質問	18 一般質問 (予備日)	19	20
21	22	23 各委員長 報告、討論、 表決	24	25	26	27
28	29	30	7/1	2	3	4

議会をもっと身近に!



別府市議会では、ケーブルテレビによる本会議の生中継とYouTubeなどによる本会議の放送を行っています。

**放送日時** 本会議開催日（午前10時から）

**放送内容** 議案の提案理由説明、議案質疑、一般質問など

**放送メディア**

● ケーブルテレビでの中継  
CTBメディアとんぼチャンネルで生中継します。

● インターネットでの中継

\*全日程終了後、おおむね1週間後から約2年間録画中継を放映しています。

● 公式YouTubeチャンネル



\*議会中継は公式記録ではありません。  
公式記録は本会議後に調製する会議録となります。

# 予算決算特別委員会

令和8年度当初予算審査

予算審査と決算審査の循環性を確保するため、予算決算特別委員会を開催し、令和8年度の当初予算について、慎重な審査を実施しました。主な内容は次のとおりです。

## 1 予算全般について

複雑化、多様化する行政需要に対し、真に必要な施策への選択と集中による徹底した管理を行い、将来世代に過度な負担を強いることがないよう、持続可能な行政サービスを確保することを求める。

限られた財源の中、慎重な編成作業を経て予算化していると推察するが、単費だけでは執行困難な事業がある場合においては、地方債残高の推移について、計画的に運営すること。

## 2 歳入について

主要な自主財源である市税について、給与所得の増による個人市民税の増加や市内法人数の増に伴う法人市民税の増加などにより、約5億1千万円の増収であるとの説明があった。

今後の予測困難な社会情勢の変化や、増大する社会保障費、また公共施設の老朽化対策に備える必要性など、コロナ禍後の税収増継続に甘んじることなく、財政調整基金をはじめとする基金残高を適正な水準で確保し、健全で規律ある財政運営に努めるよう求める。

## 3 歳出について

DXの推進については、単なるシステムの電子化にとどまらず、業務効率化や市民サービスの向上につながるよう、将来的な職員の適正配置や中長期的な人件費の抑制にどのような効果をもたらすのか、明確なロードマップと数値目標を示すよう要望する。

夏休みの児童クラブ運営事業については、夏休みに子どもの居場所を確保するため、児童クラブを開設することは望ましいことであるが、慣れない環境で過ごす子どものストレス軽減対策について十分配慮すること、委託する民間事業者と連携をとりながら、保護者の声に耳を傾け事業を進めていくことを要望する。

別府ウェルネス産後ケア事業については、出産後に悩みを抱える母親が気軽に相談でき、継続し

てケアを受けることができる支援体制の維持を求める。

新湯治・ウェルネス推進事業について、拠点施設に給湯する温泉のインフラ整備の一つとして「新湯治・ウェルネス給湯施設等基本計画」を策定することについては、拠点施設で使用する温泉の確保は、本事業の屋台骨となる重要案件であることから、計画策定にあたっては、具体策が決まり次第速やかに議会に報告するよう要望する。

図書館等複合施設の管理運営については、多額の初期投資となる建設費に加え、開館後の維持管理費や運営費といったランニングコストについて、将来にわたる本市の財政負担を的確に見据え、施設の長寿命化や効率的な運営手法の検討など、持続可能な施設管理を強く求める。

「議第13号 令和8年度別府市水道事業会計予算」及び「議第14号 令和8年度別府市公共下水道事業会計予算」については、市民の命と生活を支えるライフラインである上下水道設備は、大規模災害に備え、耐震化を早急に推し進めること。また、適正な基金管理のもと、将来世代に過度な負担を残すことのないよう、計画的かつ着実に実行していくことを求める。

「議第15号 別府市競輪事業会計予算」については、新たなポータルサイトの構築費用および今後のシステム維持管理費の動向について、費用対効果が最大限発揮できるよう戦略的なプロモーションの継続を求める。

## 4 最後に

令和8年度予算は、市政運営方針である「誰一人取り残さず、みんなに光が当たる、きめ細かな」予算編成であると認識しているが、特に、「新湯治・ウェルネスの推進」事業については、100年先を見据えた、新たな挑戦の年と位置付け、「市民が幸せを実感できる」「持続可能でウェルビーイングなまち」の実現に向け、市民にもその効果が分かるよう、引き続き丁寧な説明に努めることを要望する。

# 一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。3月議会では16人の議員が市当局の見解をたしました。

各議員の下部のQRより本会議等の映像をご覧いただけます



## 3月16日(月)

塩手 悠太	議員	……	P.7
阿部 真一	議員	……	P.8
森 大輔	議員	……	P.8
重松 康宏	議員	……	P.9

## 3月18日(水)

穴井 宏二	議員	……	P.9
森 裕二	議員	……	P.10
森山 義治	議員	……	P.10
松川 章三	議員	……	P.11

## 3月19日(木)

美馬 恭子	議員	……	P.11
小野 佳子	議員	……	P.12
三重 忠昭	議員	……	P.12
谷口 和美	議員	……	P.13

## 3月23日(月)

日名子 敦子	議員	……	P.13
中村 悟	議員	……	P.14
石田 強	議員	……	P.14
泉 武弘	議員	……	P.15

有志の会

しお て ゆう た

塩手 悠太 議員



## ～新湯治・ウェルネスと財政政策(負担)～ について

**問** 私は施設の設置は財政面から鑑みて極めて慎重な立場である。新湯治・ウェルネスの推進拠点として扇山下に拠点施設が設置予定であるが、建設設置と運営管理に30年間で最低でも約103億円が必要だと判明した。しかし、これ以外にも道路整備や温泉給湯整備などインフラ整備等にお金が必要となり、開業までに103億円以上のお金がかかると推察するが、その他にかかる費用とその財源についての見解は。

**答** 現段階において想定される費用はインフラ整備、公共施設部分の設置、維持管理運営費などであり、財源については、インフラ整備等を中心に積立基金を想定しています。しかし経費を上回る利益を出せるように民間事業者選定において協議していきます。

**問** この大型投資は市民の納めた税金が原資であるのは事実。納税者に対して投資によって具体的にどのような提供サービスがあるのかを説明することが必要だと思うが、どのようなサービスがあるのか。

**答** 施設の健康温浴エリアで他にない温泉療養の提供(比較的安価)、個人に適合したプログラム提供(ラボ機能)、投資による果実を市民福祉として還元できると考えます。



新湯治・ウェルネス事業に係る研究・実践拠点施設のパースイメージ

### 他にはこんな質問をしました

- 介護予防について
- まち「づくり」「まもり」について
- 給付型奨学金の拡充について

詳しくは↓



自民新公会  
あべ しん いち  
**阿部 真一** 議員



### 選挙管理委員会について

**問** 先般の国政選挙における期日前投票と当日投票の投票率の推移は。

**答** 令和6年衆議院選での期日前投票は25.65%、当日投票は27.97%、令和7年参議院選での期日前投票は30.99%、当日投票は27.61%、令和8年衆議院選での期日前投票は31.97%、当日投票は24.80%でした。

**問** 投票が困難な方への支援体制について、投票所のいわゆるバリアフリー対応は。また高齢者や障がいのある方への対応は。

**答** 2月の衆議院選挙では、51箇所中37箇所のバリアがあり、仮設スロープの設置や人的介助による対応を行いました。

**問** 宮崎県新富町の町議補欠選挙で九州で初めて電子投票が実施された。投票が困難な方に対する支援・職員の人員確保の軽減等、タブレットを用いた電子投票は有効であると考えますが、選挙管理委員会の考えは。

**答** 投票用紙への記入が困難な方には「代理投票」の方法で対応しているところですが、タブレットを用いた電子投票は投票が困難な方に対する支援として有用な手段の一つであると考えています。

先進自治体での導入事例を検証し、他自治体の状況等の情報収集を行ってまいります。



#### 他にはこんな質問をしました

- 消防行政について
- 福祉行政について
- 教育行政について

詳しくは↓



新たな別府を創る会  
もり だい すけ  
**森 大輔** 議員



### ウェルネス拠点施設の効果と課題について

**問** 別府市が抱える様々な課題、例えば、若者世代の人口の流出に歯止めをかけたり、相対的に低い市民所得、産業の生産力、観光消費額、そして市民の健康寿命などを向上させていくためには、新たな投資をして状況を改善していかなくてはならない。その新たな投資がウェルネスの拠点施設設置というなら、インフラ整備も含め約100数十億円の投資額を上回る成果と効果について構想をさらに高めていただかなくてはならないのではないかと。具体的に、どれくらいの民間投資を別府市に呼び込むことができるのか。

**答** 基本計画を上回る成果が出るよう、今後の協議や交渉等を行ってまいります。

**問** どれくらいの年間利用者が見込めるのか。

**答** 基本計画の見込みでは、考えられる最低限度の数値で試算しています。

**問** どれくらいの観光消費額の増加や市民所得の向上につなげていけるのか?など根拠に基づいた数値目標や見通しを示すべきではないか。

**答** 今後、基本計画を上回る成果が出るよう、準備、協議や交渉等を行ってまいります。



新湯治・ウェルネス事業に係る研究・実践拠点施設のパースイメージ

#### 他にはこんな質問をしました

- 別府市を担う全ての人々が「豊かに・健やかに・幸せ」に暮らせる新たな別府の未来へ
- 安心安全に暮らせる災害に強い新たな別府の未来へ

詳しくは↓



公明党  
しげ まつ やす ひろ  
**重松 康宏** 議員



### 職員による窓口体験調査について

**問** 窓口サービスの現状を把握するため、職員が市民の立場に立って手続きを体験する窓口体験調査を行ったが、どのような課題があったか伺う。

**答** 体験調査の結果、窓口での待ち時間が長いこと、複数の窓口を移動する必要があること、手続きの流れが事前に分かりにくいことなどの課題が確認できました。

**問** 指摘された課題についてどのように改善していくのか伺う。

**答** 事前予約システムの導入による待ち時間の短縮や窓口配置の見直しによる移動の負担軽減、さらにはスーパーアプリによる「行かなくていい市役所」の実現に取り組み、窓口業務の効率化を図ってまいります。

**問** 効率化によって生み出された時間を市民サービスの充実にとどのように活かしていくのか伺う。

**答** これまで事務処理に充てていた時間を見直すことが可能となり、人的資源をより効果的に活用することができると考えています。具体的には、福祉や子育てなどのきめ細かな相談支援等、市民の皆さんへの対面サービスの充実注力していきたいと考えています。



職員による窓口体験調査の様子

#### 他にはこんな質問をしました

- 国民健康保険行政について
- 単身現役世代の中低所得層に対する支援について
- 基金の運用について
- 駅における熱中症対策（ミスト設置）について

詳しくは↓



公明党  
あな い こう じ  
**穴井 宏二** 議員



### 在宅勤務・テレワーカー養成について

**問** 近年、地域の事業者は人手が足りず、人材の確保などの課題に直面している。コロナ禍以降、テレワークの普及が加速し、企業側も働く側も新しく多様な働き方へシフトしている。テレワークの日常生活における効果と課題の解決についてどう考えているのか。

**答** テレワークには企業と雇用契約を結ばない自営型と雇用契約を結ぶ在宅型があり、地域にしながら多様な仕事に就くことが可能となり、雇用機会の拡大や所得向上、新規雇用・離職防止・育児や介護との仕事の両立などがあげられます。

**問** 国東市や日出町では地元IT企業と連携して生成AIなどを使っての仕事探しや疑似業務体験、ホームページ作成業務などNPO法人に委託して、3年間のテレワーカー養成講座に132人の受講者があり、そのうち34人が報酬を得た実績があるようである。別府市においても様々な事情で働けない方にテレワーカー育成の今後の方向性をどう考えているのか。

**答** テレワーカーの普及は、若者や働き手が地域に住み続けられる環境を整えることができ、都市部への人口流出の抑制につながる可能性があります。通勤時間の削減により育児や介護との仕事の両立がしやすくなり、地域課題の解決になる一つの手段となると考えています。



国東市のテレワーカー養成講座の様子

#### 他にはこんな質問をしました

- 原野商法等により取得した相続・売却できない山林原野について
- 父親の産後うつについて
- きょうだい児について

詳しくは↓



ビーワンべっぷ  
もり ゆう し  
**森 裕二** 議員



## 健康寿命の延伸について

**問** 県および市の健康寿命の現状は。

**答** 県の全国順位は令和元年に男性1位、女性4位。令和4年は男性25位、女性10位です。市の順位は、お達者年齢になりますが令和元年から令和5年の平均は男性79.4歳で県内17位、女性84.3歳で県内13位です。

**問** 高額になる歯科医療費の抑制には予防歯科の考えが重要だが、今後の取組は。

**答** 口腔健康管理を行うことは健康寿命の延伸につながるものと認識し、歯科医師会とも連携して啓発活動に取り組んでいます。今後も市民の予防歯科の意識向上、行動変容に向けて取り組みます。

**問** 誰ひとり取り残さない健康づくりに向けて、新湯治・ウェルネスを通じ、市民の健康寿命延伸に向けた環境づくりは重要な課題である。今後、生涯スポーツを推進し、健康寿命の延伸に向けて市はどう取り組んでいくか。

**答** 新湯治・ウェルネスの研究・実践拠点施設では、市民が健康増進プログラムを日常使い出来る施設を計画しています。今後も、あらゆる世代がいいきと活躍できるように、関係各課と連携を図り、健康に関する計画に沿って健康寿命の延伸に取り組みます。

### 【用語解説】

- 「健康寿命」は、厚生労働省が3年に1度算出する健康上の問題で日常生活に影響がないと答えた人を都道府県ごとに集計したもの。
- 「お達者年齢」は、大分県が要介護2以上の認定を受けていない方を健康と定義し公表している指標のこと。

### 他にはこんな質問をしました

- 外国人政策について
- 学校教育について

詳しくは↓



市民クラブ  
もり やま よし はる  
**森山 義治** 議員



## 様々な市民の移動手段について

**問** 湯けむりライドシェアグローバルの乗車数が1日平均41.5件となっており、令和9年3月31日まで実証運行延長は理解できるが、市内は坂道や狭小な道路が多くあり運転が大変と思う。これまでの事故件数やその内容は。

**答** 人身事故はなく路肩などに接触する軽微な自損事故件数が10件ありました。事故防止の安全対策として、安全講習の定期的な受講や事故報告書の提出を義務づけています。

**問** 道路運送法の許可と登録を要しない運送の実施について、朝日・大平山ひとまもり・まちまもり協議会が運行する着地固定のデマンド交通について尋ねる。

**答** デマンド型運行で車両は市が調達、目的地などは関係者と協議を重ねています。運転手は地元住民で、車両の格納場所は北鉄輪公民館を予定しています。ガソリン代等の実費相当額の利用者負担と運行に係る市の補助金年間上限120万円を活用してもらいます。その他実施内容は協議中です。

**問** 別府市として今後、公共交通の持続可能性についてどのように認識しているのか。

**答** 重要な生活インフラであり、社会的に必要不可欠と認識しております。



湯けむりライドシェアグローバルの運行車両

### 他にはこんな質問をしました

- 次世代モビリティ・空飛ぶクルマについて
- 別府市と由布市の観光について
- 十文字原展望台のトイレ改修の進捗状況について

詳しくは↓



自民新政会

まつ かわ しょうぞう

松川 章三 議員



通学路について

**問** 市内の通学路の整備状況と安全確認はどのようにしているのか。

**答** 警察や関係機関と合同で、毎年2回「通学路合同点検」を実施し、点検に基づき改修・補修などの整備をしています。今年度は26カ所の対策が完了し、19カ所は来年度以降の予定です。

**問** 通学路には車道と歩道の区別がないところや、未整備なところがある為、登下校時の安全に支障をきたしている。特に雨の日などは傘をさすことで視界が悪くなり、道路の凸凹につまずき、転んで怪我や事故に遭う危険性が高くなる。児童・生徒を少しでも危険から守るため、通学路の舗装整備が必要と思うが見解を伺いたい。

**答** 市内一円の通学路の危険箇所改修に取り組んできましたが、依然として課題が残っていることは認識しています。子どもたちの視点に立った環境整備に向け引き続き整備を進めます。近年は道路整備の予算を増額して対応しており、これからも子どもたちと地域住民の安全安心を守っていきたいと思っています。



朝日小学校周辺の通学路の様子

他にはこんな質問をしました

- 消防行政について

詳しくは↓



日本共産党

み ま きょう こ

美馬 恭子 議員



別府の中で息づく地元温泉について

**問** 別府市内にある市有区営温泉の数はどのくらいか。そのうち立ち寄り入浴が可能な数は。また、番台が常駐しているのは。そして、公民館を併設している私有区営温泉はどのくらいあるのか。

**答** 令和7年4月1日現在、69施設で、そのうち立ち寄り入浴可能な温泉は45施設、番台常駐はアンケート調査の結果12施設、公民館を併設しているのは33施設です。

**問** 別府市は共同温泉に対する支援を様々な形で行ってきたことは理解しており、今後も支援については継続してほしいと思うが、現在取り組んでいる支援策について伺いたい。

**答** 清掃業務の担い手不足解消のための、就労支援施設との連携や、入浴者の増加に向けた「共同温泉マップ」による情報発信、さらに大分県中小企業診断士協会の協力のもと、諸課題の解決策に向けた相談体制の構築、その他にも施設整備等に対する貸付金や補助金制度を設けています。共同温泉代表者による意見交換会の定期開催で情報交換や共有する機会の提供、地域間での結びつきを強めるSNSの活用、日常的な意見交換のプラットフォームづくりによる「横のつながり」の仕組み作りにも取り組んでいます。



扇山温泉の全景

他にはこんな質問をしました

- 学校用地などの跡地活用について
- 学校給食の無償化、今後の食育について
- 介護・医療での働き方と人材確保について

詳しくは↓



公明党  
おのけいこ  
**小野 佳子** 議員



## 社会教育施設の利用促進について

**問** 近年ダンスは、学校教育や健康づくり、文化活動を通じて親しむ市民が多く会場利用も増えている中、ダンスサークル等が使用出来る会場は市内にどの程度あるのか。

**答** 市内7施設11部屋が使用されています。

**問** その中で、鏡張り(大型鏡)を完備している会場はあるのか。

**答** 大型鏡の部屋は中央公会堂の第1研修室の1室のみです。

**問** 現在貸し出しを中止にしている、サザンクロスの第1会議室を今後、貸館を再開し、ダンス等での活用は可能か。

**答** 今年度の貸館の準備が整ったので、令和8年4月から貸館を再開する計画です。貸館の再開に伴い、ダンス等での活用も検討します。

**問** 大型鏡の会場に予約が集中し希望者が利用しにくい状況です。今後利用者の増加が見込まれる中、ダンス利用に適した環境整備と大型鏡の設置を進める考えはあるのか。

**答** ダンスサークル等も含め、様々な分野の方にも活用していただくことも必要ですので、大型鏡の設置については今後、調査研究を行っていきます。旧図書館の今後の利活用に関しては、地域のご要望等の情報提供を通じ、市長部局と連携します。



別府市中央公民館 第1研修室の様子

### 他にはこんな質問をしました

- 更年期にある男性・女性を支える支援策について
- 地震火災の発生を防ぐ対策について
- 入学時に必要な学用品のリユース推進について
- 給水スポットの必要性について

詳しくは↓



市民クラブ  
みえただあき  
**三重 忠昭** 議員



## 国の給食無償化制度について

**問** 令和8年4月より国の給食無償化制度がはじまり、公立小学校がその対象となる。別府市においてはこれまで給食費の保護者負担軽減、食材費高騰対策事業を国に先んじて行ってきたが、国の制度により別府市が独自で歳出していた予算がどのくらい軽減されるのか。

**答** 公立小学校の負担軽減補助金及び物価高騰対策補助金、1億9千万円の歳出が軽減されます。

## 保護者負担の教育費について

**問** 憲法において「義務教育はこれを無償とする」と謳われているものの、実際には制服や教材費、修学旅行など多くの教育費がかかっている。国の給食無償化によって軽減された1億9千万円を引き続き子どもたちの教育や保護者負担軽減に活用してもらいたい。例えば毎年度かかるスポーツ振興センター(学校生活におけるケガなどの保険代)の掛け金や、修学旅行・社会見学のバス代の補助など考えてみてはどうか。

**答** 今回軽減された財源に関しては、令和8年度当初予算にて、教育予算を拡充して実施するための財源として活用しています。



### 他にはこんな質問をしました

- 訪問介護事業や介護職の人手不足など介護現場が抱える課題について

詳しくは↓



自民新政会

たに ぐち かず み

谷口 和美 議員



### 学級・学年閉鎖について

**問** 今期のインフルエンザの流行は、本市において12月から1月にかけて、大きなピークを迎えた。学級閉鎖は、感染拡大防止の観点から苦渋の決断である事は重々理解している。しかし、共働き世帯が一般的となった現代において、仕事を急に休む事の難しさ、預け先が見つからない焦り、何より放課後児童クラブや児童館も利用が出来ない中、元気な子が数日間家から出られない状況は、心身の発達や保護者の就労維持の観点から見ても、厳しいものがある。罹患し回復した元気な子や、濃厚接触到当たらない元気な子の居場所づくりについて、検討する必要があると考える。他の自治体では条件付きで居場所を確保する試みもあると聞かが見解はどうか。

**答** 学級閉鎖の目的は、地域社会全体での感染拡大を抑えることとあります。回復済の児童であっても、閉鎖対象となった集団全体が、経過観察期間にあるという認識に立ち、現在は一律に外出を控えていただくようお願いしています。個別の状況に応じた居場所の確保については、導入している自治体の事例を調査したいと思います。



区分	学級閉鎖 (実施数/全体)	学年閉鎖の実施校 (実施数/全体)
幼稚園	11園 / 14園	—
小学校	75学級 / 169学級	10校 / 14校
中学校	38学級 / 83学級	5校 / 7校

市内公立幼稚園・小中学校の閉鎖状況  
(R8年2月27日時点)

#### 他にはこんな質問をしました

- 公立幼稚園閉園後について
- 学校支援員について
- 学校給食について
- 北部地区公民館(集会室)について

詳しくは↓



自民新政会

ひ な ご あつ こ

日名子 敦子 議員



### 南部振興「浜脇秋葉線」について

**問** 道路整備の計画は。

**答** 都市計画道路、浜脇秋葉線道路整備事業は、浜脇2丁目から朝見川を渡り永石通りまでの延長約540m区間について事業認可を受け整備を進め、車道部分が7m、歩道は4.5m幅で両側に設け、路肩部分を含め全体幅員16mの道路整備を行っています。

**問** 事業の進捗状況と完成時期は。

**答** 用地買収につきましては約92%が完了しており、工事につきましては朝見川橋の撤去工事を昨年12月に発注し業者が決定しています。現在、橋梁撤去前の準備として、水道管の移設工事を上下水道局が行っています。また、橋の撤去に必要な電柱などの道路占用物の移設について協議を行っていますが、協議が整い移設工事が終了次第橋の撤去を開始する予定です。完成時期は令和14年3月を予定しています。

**問** 一定期間の通行規制や通行止めなどが発生することも考えられるが、地域住民への説明会の予定は。

**答** 橋梁の撤去工事が始まる前に、工事の予定や、通行規制などについて説明会を行いたいと考えています。



浜脇秋葉線整備事業  
浜脇側の資材置き場  
橋梁工事等に使用される巨大な大量の土嚢

#### 他にはこんな質問をしました

- 観光行政について
- 旧市立図書館利活用について
- 教育行政について

詳しくは↓



創る未来の会

なか むら さとる

中村 悟 議員



妊産婦・乳幼児専用避難所について

**問** 別府市内の指定避難所・福祉避難所の施設数及びその中で妊産婦・乳幼児に特化した福祉避難所の数は。

**答** 市内の指定避難所は40施設、協定を締結している福祉避難所は33施設です。妊産婦や乳幼児に特化した福祉避難所はありません。

**問** 授乳中の母親にとって指定避難所への避難は周囲の目があるため搾乳授乳をすることがためらわれる。赤ちゃんの夜泣きなど泣き声でも周囲を気にしてしまう。また、妊産婦の体は非常にデリケートであり、環境の変化はリスクを伴う。様々な環境を鑑みると指定避難所に避難せず車中避難を選択するケースも増えると想定されるが妊産婦にとって体や足を伸ばせない状況での生活は心身に非常に危険性が伴う。以上のことから別府市内に妊産婦・乳幼児専用福祉避難所の開設を要望する。

**答** 妊産婦のプライバシーの確保や母子への専門的なケア、沐浴場所や夜泣きを気にしなくて済む生活環境の維持などが必要と認識しています。本市では避難所運営マニュアルにおいて妊産婦の方など要配慮者にかかる配慮事項を示していますが、引き続き先進事例などを参考に妊産婦・乳幼児に配慮した避難所運営の最適な方法を講じたいと考えています。

【用語解説】

- 指定避難所…災害で自宅を失った人や戻れない人が、危険が去るまでの間、一定期間滞留して生活する施設
- 福祉避難所…災害時に一般避難所での生活が困難な、高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児、難病患者など「要配慮者」を受け入れるための特別な施設

他にはこんな質問をしました

- 民泊事業と市民の住環境保全について
- 別府ウェルネス産後ケア事業の推進について

詳しくは↓



日本維新の会

いしだ つよし

石田 強 議員



新湯治・ウェルネス推進について

**問** 抗がん剤治療を受けた方の肌が温泉によって改善される様子を実際に見て、温泉の持つ力を実感できる大変貴重なものと感じた。そこで、市内外からモニターを募り、一定期間の経過観察により温泉の効果を示すエビデンスを構築し、目に見える形で示すことで、日頃温泉に入らない方にもその価値を分かりやすく伝えることが重要と考えるが、こうした取り組みについて、市の考えは。

**答** 温泉水が肌に与える影響は、来年度から研究機関と協力し研究する予定としており、ここで得られたエビデンスを活用することにより、特定の症状に適した泉質を選択し温泉を利用することが期待できると考えています。

**問** 今回の研究・実践拠点施設には、赤字経営が続き令和4年3月に廃止となった北浜温泉テルマスに似た機能を持たせた「健康温浴エリア」を設置するようだが、再び同様の経営状態を招くことにならないか。

**答** 研究・実践拠点施設がテルマスと大きく違う点は、初めから民間と協議を重ね事業構築する計画で、収支状況や利用者の健康状態の見える化の効果などの基準を突き詰め、事業を組み上げていくことを想定しており、以前のテルマスとは違うものになると考えます。



他にはこんな質問をしました

- 別府の人材育成教育について
- 市内の公園の利活用について
- 別府市の防災について

詳しくは↓



弱い立場の人に政治の光を

いずみ たけ ひろ

泉 武弘 議員



### どうする深刻な詐欺被害と偽情報

**問** ロマンズ詐欺、投資詐欺の被害額も約1,827億円と被害額、被害件数とも過去最多となったが防止策は。

**答** 警察によるとテレビCMやSNS、被害防止を訴えるキャンペーンソング等を活用した広報や、金融機関、コンビニとの緊密な連携を継続強化することです。

**問** 有害情報対策が犯罪防止に極めて重要だが具体策は。

**答** 警察と連携体制を構築しています。

**問** 令和6年の別府市の特殊詐欺被害額は、7,410万円、投資詐欺は27件で被害額は1億80万円、ロマンス詐欺14件4,930万円と深刻な状況だが市はどう対応するのか。

**答** 別府市防犯協会や別府市消費生活センターで詐欺被害に対する広報や対応をしており、特殊詐欺等防止機能付き電話機の購入補助事業も行っています。

**問** 犯罪防止の1丁目1番地は有害情報の遮断にある。国に対し法規制を求めるべきでは。

**答** 有害情報の遮断は難しく、法律において規制すべきものと認識しており、今後は国、県、市全てにおいて取り組む必要があります。

### 特殊詐欺に注意

NO!!



#### 他にはこんな質問をしました

- 選挙の偽情報対策について
- 選挙の公平性確保について

詳しくは↓



## 議員定数が25名から24名へ

令和8年第1回定例会において、現在の議員定数25名から1名を減ずる24名とする別府市議会議員定数条例の改正議案が議員提案で提出され、採決においては一部議員から反対する旨の意思表示がありましたが、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

本改正に至るまでに議会改革推進委員会において、全国の他市議会のデータを調査研究、議会識者による議員研修の開催、市内各団体と議員との意見交換、議員間による自由討議を実施する等、様々な角度から調査研究が重ねられました。



議員定数のあり方に関する議員研修の様子



議員定数のあり方に関する意見交換会の様子

議員定数のあり方を協議する中で、議員各会派からの最終意見として「定数1名減」を求めるものが最も多く、その根拠として、市の将来人口減少予測を考慮する必要があること、常任委員会を中心とした審査、政策立案機能の強化を図るために必要な議員定数が必要であること、また、議会機能を損なわず、市民の声を市政に届けることができる議員数が必要といった意見が挙げられました。

今回改正された規定は、次回の一般選挙から適用されます。

### 議会運営委員会委員決定について

3月定例会において、下記のとおり選任されました。

#### 所管事項

市議会の円滑な運営を図るため、議事の運営、その他必要な事項を協議します。

- ◎松川 章三 ○市原 隆生
- 谷口 和美 三重 忠昭
- 野口 哲男 山本 一成

◎: 委員長 ○: 副委員長 議席番号順



別府市議会では、平成25年度より市民と議会との対話集会を開催しており、今年度も議会活動の報告及び市民の皆様と意見交換を3つの常任委員会で行いました。

# 対話集会

## 総務企画 消防委員会

令和8年1月16日(金)  
対話先 別府明豊高等学校  
令和8年1月26日(月)  
対話先 別府溝部学園高等学校

テーマ 災害を自分事のように捉えるために



## 厚生環境 教育委員会

令和8年1月30日(金)  
対話先 鶴見台中学校

テーマ 「理想の図書館」について



## 観光建設 水道委員会

令和8年2月17日(火)



テーマ 別府市の空き家・空き店舗について

対話先

大分県建設業協会別府支部  
大分県宅地建物取引業協会 別府支部  
大分県建築士会 別府支部  
大分県土地家屋調査士会 別府支部  
大分県行政書士会  
大分県司法書士会  
別府市自治委員会(上人地区、南地区、浜脇地区、亀川地区)  
商店街・通り会  
(別府銀座商店街振興組合、別府やよい商店街振興組合、流川通り会)



## べっぷ市議会だよりが 今号よりリニューアルしました!

今号よりべっぷ市議会だよりがリニューアルされ、要望を多くいただいております。全ページフルカラー化に加え、関連する写真の掲載やレイアウトの見直しによって、読みやすさを目指しました。引き続き市民に開かれた議会の実現に取り組みます!



P.2~

議案に関連する写真の追加や、経費の額・内容について見やすいレイアウトに変更しました。



P.7~

一般質問欄には関連する写真と掲載外の質問事項が記載されるようになりました。

## 請願・陳情

どなたでも市議会に請願・陳情することができます。請願とは、国や県・市に対し要望や意見を述べることをいいます。別府市議会に請願書を提出するには別府市議会議員の紹介が必要になります。

詳しくは別府市議会ホームページをご覧ください。どうか、議会事務局までお問合せください。

なお、令和8年第2回定例会の請願の受付期限は5月28日(木)17時までです。